

☆ ブルネイ

合繊原料

恒逸石化ブルネイ第2期備忘録に調印

9月15日、恒逸石化子会社の恒逸実業(ブルネイ)とブルネイ経済発展局は「恒逸ブルネイPMB一体化石化プロジェクト第2期開発支援に関する備忘録」に調印した。

このプロジェクトは、1,400万ト/年の石油精製、150万ト/年のエチレン、200万ト/年のPX(パラキシレン)の各工場の建設が計画されている。

同社の第2期プロジェクトが完成すると、石油精製能力は合計で2,200万ト/年、PXの設備能力は350万トとなる。

第1期プロジェクトでは、800万ト/年の石油精製能力があったが、軽油が主なものであり、そのうち、300万トはブルネイ国内、330万トはカタールから調達されていた。下流の製品構成のうちPXやその他芳香族製品の割合が高く、PXの設備能力は150万ト/年、ベンゼンは50万ト/年、トルエンは30万ト/年、ガソリンは38万ト/年、ディーゼル油は173万ト/年などであった。

第1期プロジェクトは順調に進められており、設備の契約は80%以上が済んでいる。現場施工と建設も進められ、既に万ト級の埠頭と2千ト級の埠頭が完成し累計投資額は4.61億ドルに達している。